

キャラクター名
清水 優斗

プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	5
サポートクラス	ウォーリア	Lv.1:	ウォーリア	性別	男(仮)
称号クラス				年齢	19
種族	アーシアン			境遇	トラック
出自(効果)	屈辱:《エンラージリミット》			目標	スター

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	17	14	12	9	9	7	9
ボーナス	5	4	4	3	3	2	3
クラス修正	2	2	2	0	0	0	0
他修正							
能力値	7	6	6	3	3	2	3

HP	76
MP	43
フェイト	6

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	フランベルジュ	至近	-1	15	0	0	0	-3	0
左手									
頭部	モヒカン								
胴部	キルビイリ					8			-2
補助	クイックバンド							2	1
装身具									
能力値			6	0	6	0	2	9	12
スキル	アームズマスタリー(両手剣、命中+1D)、アーシアン:事故		+1D			2	2		
その他	ウェポンルーラー(命中+4)オートガード(物防+8魔防+4)、イミュンウェイト		4			8	4		+2
総計(右)			9	15					
総計(左)					6	18	8	8	13
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定	3			3	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
栄養ドリンク	
ポーションホルダー	
HPP	

現在重量:	1
最大重量:	27

所持金: 3043 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン:事故	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 【物理防御力】と【魔法防御力】に+2、また作成時のみ現代アイテムの価格が1%にする								
バッシュ	5	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果: 武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]								
アームズマスタリー(両手剣)	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 選択した武器の命中に+1D								
ウェポンルーラー	4	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 武器の命中判定に+[SL+1]								
オートガード	4	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 【物理防御力】に[+SL*2] 【魔法防御力】に[+SL]								
スマッシュ	1	5	マイナー	-	自身	-		
効果: 白兵攻撃ダメージに+【筋力】								
ボルテクスアタック	1	-	武器攻撃同時	-	自身	-		シナリオ1回
効果: 対象単体に変更、ダメージに+(CL*10)								
インビジブルアタック	1	3	マイナー	-	自身	-		
効果: 命中に+1d								
アスレチック	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 登攀・跳躍を行う【筋力】判定に+1D								
エンラージリミット	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 携帯品の重量制限が【筋力基本*2】								
トレーニング(筋力)	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 筋肉こそすべて。筋力+3								
イミュンウェイト	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 防具の0以下の移動修正を±0にする								
バイタリティ	1	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 最大HP+CL								
レストタイム	1	-	合間	-	自身	-		シナリオ1回
効果: HPとMPを2d+CL回復								
効果:								

・人間性:世間では平凡で通っているが、実際はプリティである
→平凡なモヒカン愛する漢として通っているけど、ホントはプリティなオカマさん。一人称は一応オレ。
・立場:人並み
・大切:秘密のデータ
→モヒカンに関する最高に秘密なデータ。

美容師を目指しており、その中でモヒカンをこよなく愛している。
日々研究したその見た目、艶、角度などの秘密データがあるが、そのデータを他の人に盗まれるわけにはいかない！
世界モヒカンアーティスト大会に出るのが夢だが、なかなか認められぬ日々。
カットするのは平凡な髪型。平凡な毎日。平凡な人生。
ある日「兄ちゃんの髪、かっけーな！」と褒めてくれた子がいた。
その子がトラックに轢かれそうになって、咄嗟に助けに入る。
その子の無事はわからないが、その時自慢のモヒカンがダメになってしまった。
でも、それであの子が助かったのなら、悔いはない。……悲しさはあるけどな。
異世界ではモヒカンの良さを分かってくれる人がおらず、
パフォーマンスも兼ねて、剣でモヒカンにするとという修行をすることにした。
この髪型の良さをみんなに知ってもらおうんだ！そしてモヒカンの第一人者になるんだ！と意気込んでいた。
そんな中、奴らはきた。
「モヒカンとかwww」とバカにするリーゼント派やアフロ派だ。
奴らとの戦いに負け、俺はアイツらの剣で丸刈りにされてしまった。
……………何たる屈辱！
しかし、その時、助けてくれたヒトがいた。